

各 位

会 社 名 株式会社安川電機  
 代表者名 代表取締役社長 小笠原 浩  
 (コード：6506、東証第1部、福証)  
 問合せ先 広報・IR部長 林田 歩  
 (TEL.03-5402-4564)

## 新中期経営計画「Dash 25」について

株式会社安川電機（本社：北九州市、代表取締役社長：小笠原 浩）は、新長期経営計画「2025年ビジョン」（2016年度～2025年度）実現のための最初のステップとして、スタートダッシュの意味を込めた、新中期経営計画「Dash 25」（2016年度～2018年度）をスタートさせましたので、お知らせいたします。

### 1. 中期経営計画の位置づけと狙い

新中期経営計画「Dash 25」は、前中期経営計画「Realize 100」の成果を最大化することにより、高収益体質を確立すると共に、2025年ビジョンの実現に向けた新たな仕掛け、及び新領域・新ビジネスモデルへの挑戦を積極的に行ってまいります。

### 2. 数値目標

(単位：億円)

	2015年度実績	⇒	2018年度目標
売上高	4,113		4,500
営業利益	367		450
営業利益率	8.9%		10.0%

[参考] 2015年度実績為替レート 1米ドル=121円、1ユーロ=133円

2018年度前提為替レート 1米ドル=110円、1ユーロ=125円

### 3. 基本方針・重点方策

#### (1)基本方針

◆ 前中期経営計画「Realize 100」成果の最大化	⇒	売上高 4,500 億円
◆ 「2025年ビジョン」実現に向けた基盤構築		営業利益率 10%
◆ Clean Power 事業のコア事業化		新規事業売上高 400 億円

#### (2)重点方策

- ① 前中期経営計画「Realize 100」成果の最大化：
  - ・ 「Realize 100」での投資成果の確実な刈り取り
  - ・ 新製品リリースによる売上拡大・利益率改善
  
- ② 「2025年ビジョン」実現に向けた基盤構築：
  - ・ コア事業領域で世界一を追求するための新たな仕掛け
  - ・ 新領域・新ビジネスモデルへの挑戦
  
- ③ Clean Power事業のコア事業化：
  - ・ 「創」エネ・「活」エネ事業のグローバル展開加速
  
- ④ グローカル経営の進化：
  - ・ グローバルにおける組織能力・人材力を強化

注) グローカル経営：グローバルな発想の経営に加え、世界中どこでも地域に根ざしたベストな対応ができる体制

※中期経営計画の詳細につきましては、別紙「2016～2018年度中期経営計画『Dash 25』」を併せてご参照ください

#### 【お問い合わせ先】

株式会社安川電機

広報・IR部長

林田 歩

電話 (03) 5402-4564

以上